

**平成30年度  
東総広域水道企業団職員（技術職（土木）初級）採用試験案内**

**1 試験の目的**

この試験は、東総広域水道企業団に勤務する職員の採用候補者名簿を作成することを目的として実施するものです。

**2 試験職種・採用予定人数・受験資格**

職 種	採用予定 人 数	受 験 資 格
技術職（土木） 初 級	1名	平成5年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方で、学歴を問わない。

**3 職務内容**

試験職種	職 務 内 容
技術職（土木）初級	土木に関する知識、技術又はその他の能力を必要とする業務等に従事します。

**4 受験資格**

次のいずれかに該当する方は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない方
- ② 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ③ 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方
- ④ 日本国憲法施行の日以後において日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した方
- ⑤ 東総広域水道企業団職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方

**5 受験の手続き**

(1) 申込用紙の請求先

東総広域水道企業団総務課へ申し出てください。

なお、郵送により希望する場合には封書の表に「職員採用試験申込請求」と朱書し、郵便番号、住所、氏名を記入し、140円切手を貼ったA4サイズの返信用封筒を同封してください。

また、東総広域水道企業団のホームページからダウンロードすることもできます。

請求先 〒289-0602 香取郡東庄町笹川ろ1番地 東総広域水道企業団総務課

## (2) 申込手続

申込書、受験票及び業務経歴書に必要事項をすべて記入し、試験通知（受験票）には必ず62円切手を貼り、東総広域水道企業団総務課へ直接持参するか、又は郵送してください。

なお、郵送の場合は封筒の表に「**採用試験申込**」と朱書し、なるべく簡易書留にしてください。

受験票は、受付終了後に返送しますが、平成30年10月24日(水)までに届かない場合は、東総広域水道企業団総務課へ連絡して指示を受けてください。

## 6 受付期間

平成30年9月18日(火)から10月12日(金)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)

ただし、郵送の場合は10月12日(金)の消印があるものまで受け付けます。

受付時間は、午前8時30分から午後5時までです。

## 7 試験の方法

試験区分	試験内容	備考
技術職(土木) 初級	択一式一般教養 (高校卒業程度)	社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文書理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能
	択一式専門 (高校卒業程度)	数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学(構造力学、水理学、土質力学)、土木構造設計、測量、社会基盤工学、土木施工

## 8 試験日時・会場等

試験の区分	日 時	試験会場
第1次試験	平成30年10月28日(日) 受付開始 午前9時 試験開始 午前10時 試験終了 午後2時30分頃	東総広域水道企業団
第2次試験	平成30年11月下旬に実施する予定です。 詳しくは、第1次試験合格者に通知します。	東総広域水道企業団

## 9 試験結果等

(1) 第1次試験の結果については、平成30年11月上旬までに、その合否を通知します。なお、第1次試験合格者には併せて第2次試験実施の日時及び場所等を通知します。

(2) 第2次試験については、平成30年11月下旬頃を予定しており、12月上旬にその合否を通知する予定です。

(3) 最終合格者は、採用候補者名簿に高得点順に登載され、そのうちから採用者が決定されます。採用は、おおむね平成31年4月1日以降です。また、採用候補者名簿に登載されても1年を経過すると失効することもあります。

## 10 給 与

- (1) 初任給は、東総広域水道企業団企業職員の給与に関する規程の定めるところによって支給されます。
- (2) 上記のほか扶養手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

## 11 勤務時間等

- (1) 勤務時間・・・原則として一週につき38時間45分、1日7時間45分
- (2) 有給休暇・・・年次休暇、その他病気・結婚・忌引等の場合

## 12 問い合わせ先

〒289-0602

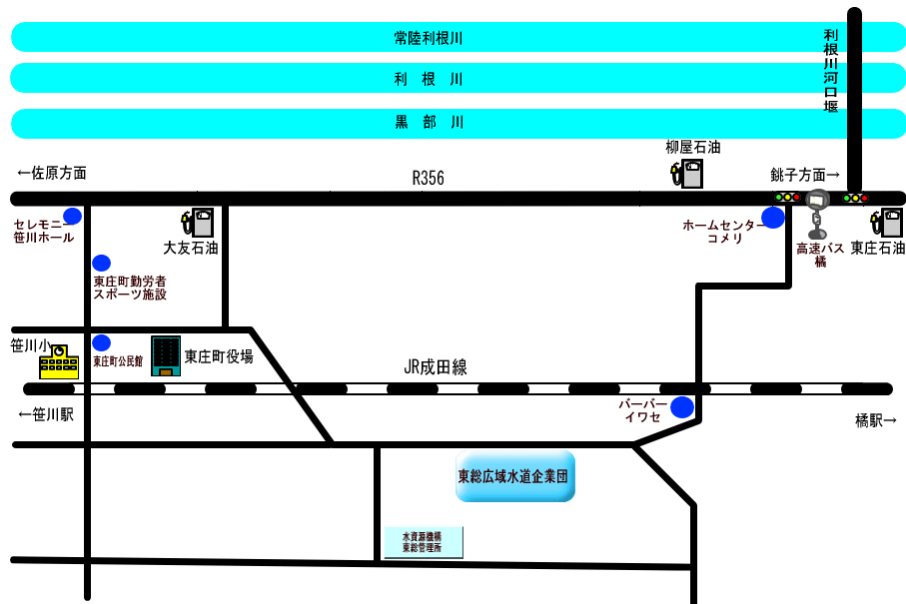
香取郡東庄町笹川ろ1番地

東総広域水道企業団 総務課

電話番号 0478(86)3821

※ お問い合わせの時間は、午前8時30分から午後5時まででお願いします。

### 試験会場案内図



### ※ 受験の注意

- 1 試験当日は、写真を貼った受験票、筆記用具（マークシート用HBの鉛筆、消しゴム）、昼食を持参してください。
- 2 解答用紙への記載は、マークシート式で行います。
  - (1) マークシートの記入は、あまり先のとがらないHBの鉛筆を使用してください。
  - (2) 訂正をする場合は、消しゴムであとが残らないように完全に消してから新たに記入してください。
  - (3) その他マークシートの記入方法などは、試験当日会場で説明します。